

医薬品副作用・感染症症例票

識別番号 C99-19976	2000年3月31日	C99-10182		2000年3月10日	2000年2月15日	同一症例番号	年月日	死・感・重未・先・傷・改・OTC
区分 副作用	30日	登録番号	情報入手日		主な既往歴・患者の体質等： 無			無
患者略名 T.K.	6歳	入院、外来 外来	妊娠	職業：無職		(厚生労働省処理欄)		
販売名 (企業名)	一般名	S	経路	使用量	開始	終了	使用理由 原疾患には下線 合併症には( )	副作用・ 感染症名
シンメトレル (日本チバガイギー)	塩酸アマンタジン	0	PO	36mg	2000/2/12	2000/2/12		感傷ノS
ケアラール (塩野義製薬)	セファクロル		PO	540mg	2000/2/12	2000/2/12		副作用・ 咳、鼻汁、関節痛を認めた。 発熱した。
アスペリン (田辺製薬)	ヒベンズ酸チペジン		PO	54mg	2000/2/12	2000/2/18		2000/2/10
ムコダイン (杏林製薬)	カルボシステイン		PO	450mg	2000/2/12	2000/2/18		2000/2/11
ペリアクチン (万有製薬)	塩酸シプロヘプタジン		PO	3.6mg	2000/2/12	2000/2/18		2000/2/12
ピリナジン (山之内製薬)	アセトアミノフェン		PO	800mg	2000/2/12	2000/2/14		
再投与：無								転帰：軽 (2000年2月18日)
その他の治療：無								
副作用・ 2000/2/13 2000/2/15								副作用・ 感染症の発現状況、症状及び処置等の経過 当院小児科を受診しインフルエンザと臨床的に診断された。シンメ トレル他が処方された。 12:40 シンメトレル内服。その後仮眠した。 15:30 仮眠から覚醒後、上肢硬直、口唇をかんで、眼球前方固視す る状態が約2分続いた。呼びかけに応答なかった。嘔吐なし。体温 は37.8℃だった。 15:55 当院救急外来を受診した。 16:00 意識昏明、髄膜刺激症状なし。インフルエンザ迅速試験は陽 性だった。CTには異常なし。 入院とし、シンメトレルは内服中止とした。その後ははいれん、せ ん妄など認めず。 体温37℃台に下がった。 退院。